

学校だより

令和4年 12月

戸山

新宿区立戸山小学校

## The Art of TOYAMA

副校長 矢島 直子

令和4年も、残すところあとひと月となりました。11月に入ってからも、汗ばむ陽気の日もありましたが、近ごろは、目が覚めると寒さを感じる日も多くなってきました。寒暖の差がありますと体調を崩しやすいですが、この寒暖差があるからこそ、山々の木や葉が色を変え、四季折々の景色を楽しませてくれます。

景色だけでなく、日本には伝統行事がたくさんあります。先日、全校朝会で「11月15日は何の日ですか？」と質問をしたところ、残念なことに「七五三」と答えてくれた児童はごくわずかでした。ご家庭で「七五三」のお祝いを経験したことのある児童もいたと思いますが、11月15日と結び付かなかったのでしょうか。朝会で「七五三」の歴史について、簡単ではありますが児童の皆さんにお話をしました。覚えていてくれると嬉しいです。

さて、表題の「The Art of TOYAMA」は今年度の展覧会に代わる行事の題名です。今年度は、2月の授業参観日に、図工の作品だけでなく、家庭科や書初めの作品を校舎内に展示します。2月17日（金）には、体育館で、音楽会を催す予定です。各教科の一部分ではありますが、授業で頑張った成果を発表し、保護者の皆さんに楽しんでいただきたいと思っております。Art（芸術）と呼ぶのは少しおこがましいかもしれませんが、子供たちの作品は全て大切なArt（芸術）です！戸山小としては今回初めての試みになりますが、教職員も試行錯誤で準備を進めております。

これから取り組む書初めも、日本の伝統行事のひとつです。書初めにはおめでたい言葉や今年の抱負を書き、心を新たにすることがあります。ぜひ、保護者の皆様もお子さんと一緒に書初めにチャレンジして、日本の伝統文化に触れてみてください。

本年中も地域の皆様、保護者の皆様には大変お世話になりました。少しずつコロナ前の日常を取り戻しながら、おかげさまで無事に令和4年を終えることができそうです。（あとひと月ありますが・・・）令和5年が戸山小に関わる全ての皆様にとって、よき年になりますよう、心よりお祈り申し上げます。

## ふれあい班活動

ふれあい班担当

本校では、「ふれあい班活動」（縦割り班活動）として、一つの班に1～6年の児童が均等に所属するように24の縦割り班を編成し、一緒に活動しています。今年度はすでに5回実施し、様々な遊びを行っています。

毎回の活動は、6年生が班長と副班長を務め、「リーダーシップ」をとって進行をしています。また、集団での活動では、リーダーとして頑張る人を支えていく力となる「フォロワーシップ」も必要となります。上学年・下学年を問わず、それぞれの児童が集団の活動を支え、戸山小の学校生活を創り上げていくこと、それぞれの違いを受け止めてお互いのよさや強みを認め合い、助け合うことの大切さや感謝の気持ちをもって学校生活を創り上げていくことを学んでいってほしいと考えています。

## 学年の窓 4年

4年担任

### 社会科見学「浅草寺・東京タワー」

4年生は、10月5日に浅草に社会科見学に行ってきました。

コロナ禍に入り、なかなか行くことができなかった校外学習だったので、子ども達は楽しみで仕方ない様子でした。浅草に着くと班ごとに浅草観光ガイドの方に浅草寺にまつわる話を聞きながら、雷門や仲見世通りを見学しました。お弁当を食べ後半は、東京タワーに登り、展望台からは、新宿の高層ビルやスカイツリー、富士山が見え、東京の景色を一望できました。貴重な楽しい思い出となる社会科見学でした。